

サラの死と埋葬 : Sarah's Death and Burial

サラの一生は百二十七年であった。サラはカナンの地、ヘブロンで死んだ。アブラハムは来てサラのために嘆き、泣いた。アブラハムは、ヒッタイト人たちに言った。「私はあなたがたの中に居留している異国人ですが、あなたがたの私有の墓地を私に譲っていただきたい。」サラをそこに葬るためである。そこでヒッタイト人たちはアブラハムに答えた。「ご主人。私たちの言うことを聞き入れてください。あなたは私たちの間にあって、神のつかさです。私たちの最上の墓地に、なくなられた方を葬ってください。私たちの中で、だれひとり、なくなられた方を葬る墓地を拒む者はありません。」そこでアブラハムは立って、ヒッタイト人にていねいにおじぎをし、彼らに告げて言った。「死んだ者を私のところから移して葬ることが、あなたがたの心にかなうのであれば、私の言うことを聞いて、ツォハルの子エフロンに頼んでください。彼の畑地の端にある彼の所有のマクペラのほら穴を私に譲ってくれるようにです。彼があなたがたの間でその畑地に十分な価をつけて、私に私有の墓地として譲ってくれるようにしてください。」エフロンはヒッタイト人たちの間に座っていた。ヒッタイト人のエフロンは、その町の門に入って来たヒッタイト人たちが聞いているところで、アブラハムに答えて言った。「ご主人。どうか、私の言うことを聞き入れてください。畑地をあなたに差し上げます。そこにあるほら穴も、差し上げます。なくなられた方を、葬ってください。」アブラハムは、その土地の人々におじぎをし、その土地の人々の聞いているところで、エフロンに告げて言った。「もしあなたが許してくださるなら、私の言うことを聞き入れてください。私は畑地の代価をお払いします。どうか私から受け取ってください。そうすれば、死んだ者をそこに葬ることができます。」エフロンはアブラハムに答えて言った。「ではご主人。私の言うことを聞いてください。銀四百シェケルの土地、それなら私とあなたとの間では、何ほどのこともないでしょう。どうぞ、なくなられた方を葬ってください。」アブラハムはエフロンの申し出を聞き入れ、エフロンがヒッタイト人たちの聞いているところでつけた代価、通り相場で銀四百シェケルを計ってエフロンに渡した。こうして、マムレに面するマクペラにあるエフロンの畑地、すなわちその畑地とその畑地にあるほら穴、それと、畑地の回りの境界線の中にあるどの木も、その町の門に入って来たすべてのヒッタイト人たちの目の前で、アブラハムの所有となった。こうして後、アブラハムは自分の妻サラを、カナンの地にある、マムレすなわち今日のヘブロンに面するマクペラの畑地のほら穴に葬った。こうして、この畑地と、その中にあるほら穴は、ヒッタイト人たちから離れてアブラハムの私有の墓地として彼の所有となった。

コメント: アブラハムの妻サラの死です。これは別離を示し、この世にあって共に生活していましたが死によって別れが生じます。永遠の別れのようなのですが、アブラハムの信仰は、ヘブル人への手紙 11 章 16 節『しかし実際には、彼らが憧れていたのは、もっと良い故郷、すなわち天の故郷でした。ですから神は、彼らの神と呼ばれることを恥となさいませんでした。神が彼らのために都を用意されたのです。』【But now they desire a better, that is, a heavenly country. Therefore God is not ashamed to be called their God, for He has prepared a city for them.】神を信じる信仰者は、神が備えてくださる天の故郷を求めています。アブラハムは天においてサラと会えるのですが、残された肉体は葬らなければなりません。勝手に捨てるわけにはいきません。彼は土地を所有していませんでした。それでヒッタイト人から土地を買いました。エフロンが差し上げると言ってもただではありません。彼はエフロンの言い値で代金を払いました。エフロンは高い値を提示しました。しかし、アブラハムは値切ることはしませんでした。なぜでしょうか。財産を多く持っていたというだけではなく、神が与えてくださったことをよく知っていたからです。そしてこの世のものに執着しませんでした。それが信仰です。すべては神のものです。ヨブ記 1 章 21 節『・・・「私は裸で母の胎から出て来た。また裸でかしこに帰ろう。主は与え、主は取られる。主の御名はほむべきかな。」』【・・・“Naked I came from my mother's womb, And naked shall I return there. The Lord gave, and the Lord has taken away; Blessed be the name of the Lord.”】そしてその墓には、サラとアブラハムのほかに、彼の子孫を含む、イサク、リベカ、ヤコブ、レアが葬られています。そこは神の約束の地であるカナンであり、今のヘブロンです。